



第 130 回恩賜金記念式を開催します

相川の発展に多大な影響を与えた恩賜金への感謝が込められた第 130 回恩賜金記念式を開催します。

旧相川の恩賜金は、明治 29 年に当時皇室財産として宮内省御料局の管理下にあった佐渡金山を三菱合資会社に払い下げるにあたり、皇室から下賜されたものです。

その恩賜金の一部を恵まれない人々の減税に充て、他は基本財産として積み立て、以後旧中山トンネルの開削をはじめ大事業推進の資金として活用し、相川の基盤を築き上げる大きな役割を果たしました。

つきましては、広く周知にご協力いただくとともに、ぜひ取材くださるようお願いします。

1 日 時 令和8年7月 25 日(土) 11:00～12:00

2 会 場 あいかわ開発総合センター 大集会室（相川栄町1番地）

3 日 程 ○式 典 11:00 ～ 11:25

○講演会 11:30 ～ 12:00 終了予定

講 師 佐渡市観光文化スポーツ部 世界遺産課 課長 宇佐美 亮

演 題 『世界遺産登録の舞台裏 調査でわかった「佐渡金銀山」の
ディープな世界』

4 その他 一般の方の入場も可能ですので、事前に電話でお申し込みください。(定員 100 人)



本件についての問い合わせ先
佐渡市役所 相川市民センター
地域支援係 担当:佐藤
電話(直通)0259-74-3111

